

<報道発表資料>

平成23年12月27日

県債の格付け

県債の格付け更新について

地方分権の推進や財政投融资改革等により、県債の資金調達先が、公的資金から民間資金中心となったため、投資家による県債の引受は非常に重要となっています。

このような中、埼玉県では、県の財政運営等に関する評価、情報を投資家等に提供し、投資家に安心して本県債を引き受けていただくため、平成20年12月に格付機関から県債の格付けを取得しました。

格付けは、県債の将来における債務償還能力を表し、元本や利息の支払いが予定どおり支払われる確実性、安全性を、格付機関が専門的に分析し客観的に評価したものです。

県債を購入する際に、発行体の財務状況等を判断する目安の一つとして使われています。

このたび、県債の格付けを更新しました。

引き続き、県債の償還能力について適正な評価を受けることで、債券市場における本県の信用力を高めるとともに、投資家層の拡大を図ることにより、有利かつ安定的な資金調達に取り組めます。

◆格付けの内容 (平成20年以降、同水準を維持)

<格付機関>

(株) 格付投資情報センター (R&I)

<発行体格付け>

AA+ (ダブルエープラス) : 信用力は極めて高く、優れた要素がある。

※21段階の評価のうち、AAA (トリプルエー) に次いで上から2番目の評価

<格付けの方向性>

安定的：格付けは当面変更の可能性が低い。

<格付けの理由>

- ・ 交通インフラが整備され、物流面での優位性や県の積極的な企業誘致から多種多様な製造業が集積する全国有数の工業県。圏央道の県内全区間の開通により、県のポテンシャルは一段と高まる。
- ・ 上田知事のもと域内経済の活性化と県民サービスの向上、財政健全化に配慮したバランスある県政運営が行われるとみている。

◆その他

(株)格付投資情報センター(R&I)においても、本日、プレスリリースを実施。